

# 「新年に かならず かなえたい 夢が あります」

「もっと善の心をもって使命をよく果たしたいです」  
ユ・ヨンスク執事

◆ 2009年は機関の会員たちが「善の香りを放つ機関になります」と告白して、盡的な成長はもちろん、リバイバルもしました。その結果、私が今年宣教会組長の使命を任せられる祝福を受けました。このように祝福されるまで、役員と会員たちが物心両面で支援してくれたし、主人も機関の集まりの時によく差し入れをしてくれました。新年にはもっと善の心に変えられて、1-4女性宣教会組長の使命をよく果たしたいです。また、これからは主人をもっと助けて、主人の実家が福音化されるように、もっと幸せな家庭が作れるようになりたいです。



去年一年間、

本教会の宣教会と教区の

使命を任せられて

リバイバルした働き人から

2010年、新年の希望を

聞いてみる。

「家庭礼拝をささげて、家族みんながもっと一つになりたいです」  
イ・ハスグ執事

◆ 良い妻、優しい母になることは、そんなに難しいことではないと思います。いのちのみことばと祈りがあって、牧者の教えがあるので、毎日もっと良い神の子どもになっていくからです。今も主にあって自分なりに幸せな家庭を作っていると思いますが、神様がご覧になってはまだまだでしょう。それで、どうすれば神様の心にならうだろうかと、祈りながら行きます。新年は家庭礼拝をささげて、家族みんなが主の愛を分かち合せて、もっと一つになりたいです。主が私たちの家庭をご自身で導かれるように、ゆだねて生きていきたいです。22教区の区域長としても、愛する区域の会員たちに仕えて、職場ではキリストの香りを放って、伝道の実を結ぶ年になりたいです。

「疎外されて気を落としている人たちと共に歩みたいです」  
キム・ウルジョン執事

◆ 私は今、とっても幸せです。リバイバルの実を結ぶと、神様が喜びと幸せを注いでくださるからです。登山する人は、たとえ登っている時は疲れても、頂上で感じる幸せはとても大きいと言います。訪問も同じです。聖徒の家を訪ねて顧みるたびに感じる分かれ合いと仕えの喜びは、ほかでは味わえません。昨年一年、宣教会組長の使命は祝福でした。新年は2-4男性宣教会の会長として、熱心に会員たちを訪問して、まことの真理を知らなくてさまよっている人たち、疎外されて気を落とした人たちと、悲しみと喜びを共にしたいです。



「ダニエル祈禱会の時間を守って、火のようになりたいです」  
パク・ヨンスク執事

◆ 2009年は、任せられた組のリバイバルと、主人の長老按手、子どもが霊肉ともに祝福されたこと、物質の祝福を受けたことなど、「複合的な祝福」が頂けた一年でした。これらすべてが主の恵みで、ダニエル祈禱会(毎日夜9時~11時40分)で祈った答えだったと思います。祈っているうちに、受けた恵みがあまりにも大きくて、涙もよく流しました。ただ神様がすべてをご存じて、祈りに答えてくださるので、新年はダニエル祈禱会の時間を完全に守って、火のように祈ろうと思います。遅くとも準備費美の前に席に座って、祈りで備えて、主の祈りで終わる時まで、信仰と愛をもって祈ろうと思います。それで、心が聖められるのももちろん、全家を通じて忠実な者になって、13教区の組長として3倍にリバイバルしたいです。

「一日に聖句一節を暗唱して、一章以上必ず読みます」  
アン・ハウン姉妹

◆ 私は忙しいことを言い訳に、聖書に親しもうとしませんでした。「これではいけない」と思いながら、時間が経ちました。いつもみことばに自信がなくて、会員を顧みることも、時には負担でした。新年は2青年宣教会の会長の使命を果たすために、必ずみことばの武装をしようと思っています。忙しくても、毎日、聖句一節を覚えて、一章以上読むのを生活化したいです。また、一週間、礼拝メッセージを復習して霊の糧にしようと思います。努力していかば、難しく大変でもないでしょう?心が変わらないように主に祈ります。



「運転奉仕で聖徒の手と足になります」  
キム・キホ長老

◆ 仕事で忙しくても、時間のある時には地域の聖徒の方たちに仕えられるから、うれしくて幸せです。23教区はキョンギ道コヤン市とソウル市が管轄地域です。教会から遠いので、聖徒を乗せる車が必要です。その上、お年寄りで体が不自由な聖徒にとっては、車は救いの箱舟にもなります。新年はもっとこまめに仕えようと思っています。自分ひとりが犠牲牲になれば、聖徒の皆さんが幸せになり、互いに愛を分かち合せて仕えれば、幸せと喜びが100倍になります。自分のワゴン車が魂の救い、こ用いられるように祝福された神様に感謝いたします。新年は地域長として聖徒の手と足になって、最大限に便宜を提供して、その方たちの信仰がどんどん成長してほしいと願っています。

## 日本支教会の連絡先

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

- ・イエス・キリスト飯田万民教会  
〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4  
T) 0265-56-8286  
<http://tidamanmin.to.cx/>
- ・名古屋万民教会  
〒465-0014 名古屋市長東区上菅 1-916  
T) 052-774-8874
- ・イエス・キリスト山形万民教会  
〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4  
T) 0237-43-0771
- ・イエス・キリスト別府万民教会  
〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41  
T) 0977-23-8980

- ・イエス・キリスト大阪万民教会  
〒591-0818 大阪府堺市北区中百舌島町  
5-775-15  
T) 072-220-5289  
<http://www.eonet.ne.jp/~osakamanmin/>
- ・イエス・キリスト旭川万民教会  
〒071-8144 北海道旭川市春光台4条3丁目11-23  
T) 0166-53-0652
- ・イエス・キリスト東京田端万民教会  
〒114-1102 東京都北区田端新町 2-25-3  
T) 03-3809-3326  
<http://tabata.manmin.or.kr/>

- ・イエス・キリスト川崎万民教会  
〒210-0818 神奈川県川崎市川崎区中郷2丁目12-8  
グリーンヴァレ 301号室  
T) 044-277-0178
- ・イエス・キリスト松本万民教会  
〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343  
T) 0263-57-0003
- ・イエス・キリスト舞鶴万民教会  
〒624-0913 京都府舞鶴市宇上安久 138  
T) 0773-75-5656  
<http://www.manmin.jp/>
- ・岡山万民教会  
〒701-2155 岡山県岡山市北区中原460  
T) 086-275-7276

- ・イエス・キリスト八千代万民教会  
〒276-0045 千葉県八千代市大和田 670  
T) 047-483-3587
- ・イエス・キリスト鉢田万民教会  
〒311-2102 茨城県鉢田市台濁沢1080-6  
T) 0291-39-9177
- ・イエス・キリスト東京万民教会  
(東京万民宣教センター)  
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13  
T) 03-6915-1740
- ・横浜鶴見福音教会(協力)  
〒230-0047 神奈川県横浜市鶴見区下野谷町 3-104-4  
T) 045-521-5843

## 02-1 いのちのみことば

信仰の量り

新年祈禱課題のメッセージ要約。自分の信仰が今のどのくらい量って、今年はさらに高い段階に成長を。

## 02-2 教会ニュース

2010年聖書の学び

聖徒の信仰の成長のために行われている聖書の学び。編集局から子ども対象の「信仰も量られます」も発行された。

## 03 海外宣教レポート

ヒンズー教徒の国、インドにおけるマンミンの働き

2002年インド連合大聖会の後、7年経った。その実を刈り取ったマンミンの宣教現場の報告。

## 04 ミニインタビュー

新年にかならずかなえたい夢

本教会の宣教会と教区から使命を任せられた働き人が新年の抱負を熱く語る。



# 世界13か国語で発行される「万民ニュース」

## 創刊22年で福音宣教メディアの先鋒に立つ

神のみことばを全世界に伝える万民中央教会の「万民ニュース」が各国語で発行され、海外の聖徒によく利用されている。

1999年1月、海外にいる聖徒のために韓国に住んでいる外国人に伝道するために、英語版の新聞が発行された。その後、本格的

な世界宣教のために、現在、日本語、中国語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ロシア語、インドネシア語、タガログ語、ポルトガル語、モンゴル語、ヒンディー語、タミル語の13か国語で発行されている。

1987年5月に「万民中央ニュース」という名前で作られた。2009年10月、「万民ニュース」と名前が変わった。現在、韓国内外のニュース、いのちのみことば、生ける神を体験した聖徒たちの生き生きとした証しなどで構成されている。持続的に供給される聖潔の福音と神の力あるわざ、信仰の成長に大いに助けになっている。

外国語版「万民ニュース」は企画室の海外チームで紙面を企画し、まず翻訳局で英語に翻訳、さらに韓国内外にいる翻訳者によって他の言語に翻訳、監修されている。日本語版は直接韓国語から翻訳している。その後、編集局で編集デザイン、担当職員が校正した後、印刷され、各国に郵送される。ただしインドネシア語、タミル語、ヒンディー語の新聞は、海外チームで紙面を企画、現地で印刷されている。

多国語「万民ニュース」は日本、アメリカ、中国、マレーシア、シンガポール、台湾、フィリピン、ケニア、コンゴ民主共和国、中国、ペルー、ブラジル、アンゴラ、ロシア、ウクライナ、カザフスタン、ベラルーシ、イスラエル、インドネシア、インドなど、全世界の聖潔の福音と神の力あるわざを慕う教会と牧会者、聖徒たちに配られて、恵みを与えている。海外の支教会と協力教会にも発送され、聖徒の信仰の成長と伝道用に活用されて、これにより多くの魂が救われている。特に現地で宣教資料が足りない国では非常に喜ばれている。実際に「万民ニュース」を読んで、多くの人々が信仰を持って、答えと祝福を受けている。



1999年1月に発行された英語版の新聞は、現在世界宣教の先鋒に立ち、毎週発行されている。



スペイン語(月2回)



日本語(月2回)



ロシア語(月2回)



タガログ語(月2回)



フランス語(月1回)



ポルトガル語(月1回)



モンゴル語(月1回)



インドネシア語(月1回)



タミル語(月1回)



ヒンディー語(月1回)



中国語簡体字(毎週)



ドイツ語

